

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第193号	氏名	高倉 修
学位審査委員	主査 永山 雄二 副査 関根 一郎 副査 江口 勝美		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、甲状腺未分化癌におけるマイクロRNA（以下、miRNA）発現とその発癌機構への関与を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 マイクロアレイ法によるmiRNA発現の網羅的解析から発現量に変化しているmiRNAを同定し、高発現miRNAではアンチセンスオリゴによる発現抑制にて、機能解析を行っている。さらに標的分子をコンピューター解析から予測し、それらの発現をウエスタン法で確認するなど、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、甲状腺未分化癌で高発現しているmiRNAを同定し、それらがアポトーシス誘導或いは老化様細胞増殖停止に関与していることを見出している。さらに予測された標的分子の発現変化も確認でき、今後の甲状腺癌分子標的治療への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は甲状腺癌研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			